

サクラサク第二号！ 総合道路エンターテインメント写真誌

Road Japan View 第2号

特集1 桜名勝をゆく 関東 + 福島 + 伊豆河津桜

特集2 駅前から始まる都市道路さんぽ 横浜 x 千葉

特集3 架設の夜の出来事 東名伊勢原 首都高港北 外環市川

≫連載

旧道を訪ねて：国道49号の焼きおにぎり

ロードサイドの光景：東京都町田 国道16号

廃道探訪：静岡県伊豆 柏嶺隧道

街並みは、夜輝く：熱海市清水町商店街

Road Japan View とは？

目的地に到着するための手段に過ぎなかった道路。
とある日から、道路そのものが被写体になりました。

自分が写真を撮り始めたのは2003年頃。撮影していたのは殆ど廃道、時々旧道でした。
どんな道路でも車を降りて撮り始めたのは2011年頃。バイパス、都市道路、高速道路、観光道路、そして被災地の道。
その魅力の一つ一つを切り取るのは、なかなかの難事業でした。

走行中の一瞬にしか見えない景色があります。
歩道橋の上に登り、超望遠で初めて見つけられる景色があります。
カーブの先端まで移動し、道路の中心に目線を合わせ、初めて見える景色があります。

標識、通行車両、道路の線形、周囲の地形、背景の景色、時刻、天候、そして季節。
2つの条件、もしくは3つ以上の条件が一致したときだけに現れる景色。

宝探しにも似た、「日本の道路の絶景探し」
その魅力を、この写真誌にて伝えることが出来ましたら幸いです。

発行者、撮影者：RoadJapan のがな あつし Copyright (C) 2017 RoadJapan のがな あつし All Rights Reserved.

連絡先：master@roadjapan.info （サブアドレス naganagno2002@infoseek.jp） Twitter: @ roadjapan

文章内容につきましては、誤りがあった場合は、RoadJapan オフィシャルサイトにて告知、および訂正させていただきます。

<http://www.roadjapan.info>

目次

特集 1 桜名勝をゆく 関東 + 福島 + 伊豆河津桜 ※体験版



3月といえば、そろそろ桜の開花時期。道路 + 桜といえば「桜並木」ですね！
そこで今回は関東近郊 + 福島県のオススメの桜並木を紹介します。

特集 1 駅前から始まる都市道路さんぽ 横浜 x 千葉 ※体験版



限られた土地で、渋滞しがちな駅前で、数多くの交通網が工夫を凝らして共存する姿。
駅からすぐ見て回れる、見応えのある都市道路を、今回は横浜駅前、千葉県より紹介します。

特集 1 架設の夜の出来事 東名伊勢原 首都高港北 外環市川 ※体験版



道路は通行止めとなり、現場を明るくするために多数の照明でライトアップされる夜の道。
その真っ只中で行われる架設工事の魅力ある景色を紹介します。

連載

旧道を訪ねて：国道49号の焼きおにぎり ※体験版



とある福島県の旧道沿い、そこには古い標識の数々が残されていました。

ロードサイドの光景：東京都町田 国道16号バイパス ※体験版



東京の外れ、町田市。平日も休日も、昼を夜問わず自動車と自転車と歩行者が集中するバイパス沿いの景色を紹介します。

廃道探訪：静岡県伊豆 柏嶺隧道 ※体験版



隧道を抜けなければ、越えることができなかった峠道。今にも崩れそうな姿で残る姿を紹介します。

街並みは、夜輝く：熱海市清水町商店街 ※体験版



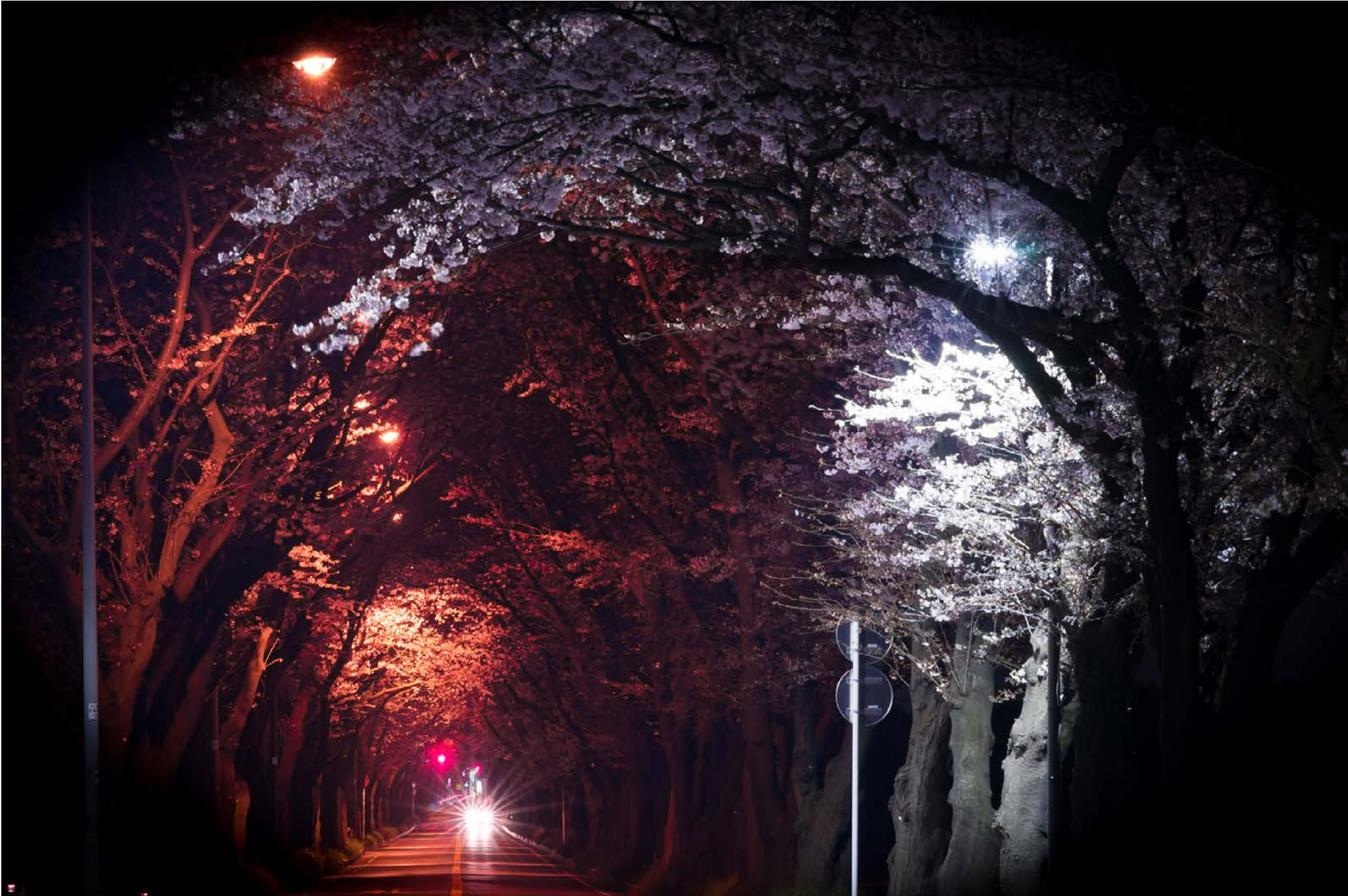
ここまで大きく、古い街路灯が連なる街並みは、今日本にここしか残っていないかもしれません。

特集1 桜名勝をゆく 関東 + 福島 + 伊豆河津桜

3月といえば、間もなく桜の開花時期。道路 + 桜といえば「桜並木」ですね！
そこで今回は、関東（神奈川県、栃木県、茨城県）のオススメの桜並木を、さらに福島県からは夜ノ森の桜並木を紹介します。
さらに、2017年に撮ったばかりの河津桜も掲載しました！
ぜひ、これからのお花見に、サクラサク道路さんぽの参考にしていただけましたら幸いです。



先ずは神奈川県相模原市から。「市役所さくら通り」と呼ばれ、桜並木が市役所から米軍基地まで続いています。基地の前には踏切があり、踏切が閉じた時間であれば、道路の中心から写真を撮ることが出来ます。



次の桜並木は、同じく神奈川県から、海軍道路の桜並木を。この道路は去年、大きな変化に見舞われました。



次の桜並木は、茨城県日立市から。日立駅前から国道6号までを結ぶ「平和通り」は、日本のさくら名所100選にも選ばれた名所です。



河津七滝ループ橋。ぐんぐん上がる気温に誘われて、桜の花が續々と花開きました。



道路も、桜並木も、柵の向こう側まで、ずっと続いています。



最後の桜並木は栃木県から。日光からの帰り道、国道119号から。

特集2 駅前から始まる都市道路さんぽ

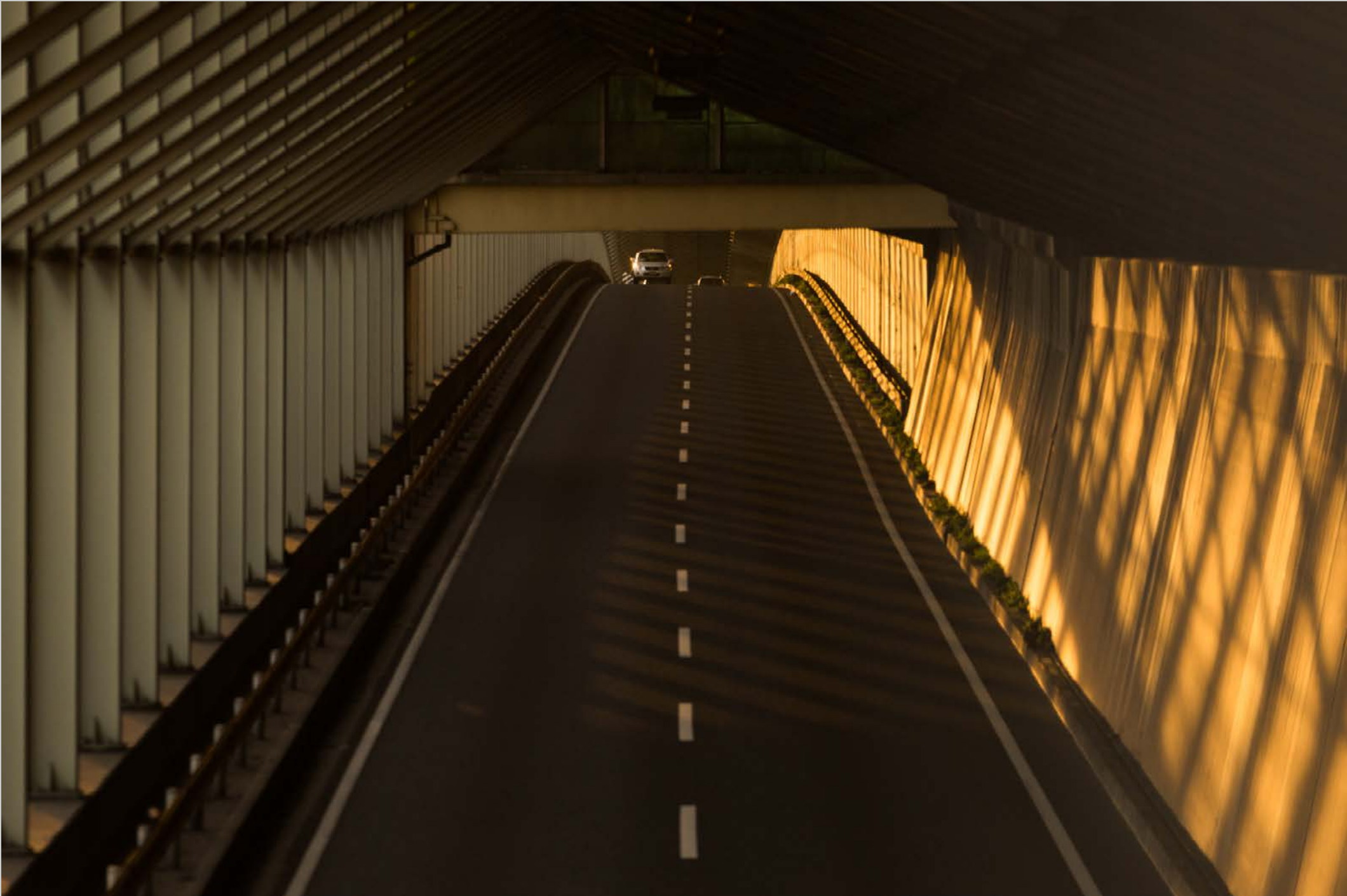
横浜駅北口 x 千葉都市モノレール穴川駅



限られた土地で、渋滞しがちな駅前で、数多くの交通網が工夫を凝らして共存する姿。
駅からすぐ見て回れる見応えのある都市道路を、今回は横浜市と、千葉市より紹介します。



横浜駅の北口より、ネーミングライツにて「横浜ベイウォーターウォーク」と名付けられた歩道橋の上からの景色です。柵はガラス製で国道1号と首都高速を遮るもの無く眺めることが出来ます！



しばらく進むと、国道は洞門に覆い隠されてしまいます。歩道橋の隙間から覗くと…、坂道の向こうから車が迫ってきました。

特集3 架設の夜の出来事

東名伊勢原 + 首都高港北 + 外環市川



道路は通行止めとなり、工事現場を明るくするために多数の照明でライトアップされる夜の道。
その真っ只中で行われる架設工事の、魅力ある景色を紹介します。
今回は東名高速と新東名の伊勢原ジャンクション、首都高の港北ジャンクション、外環道の市川ジャンクションの架設の模様をお伝えします。



この夜は、地元に向けて工事への理解を深めるために、公式の見学場所が設置されていました。親子連れも続々と訪れます。



架設の成功のためには、向こう側に用意された桁の置き場所に、ズレや誤差が生じること無く、桁が届かねばなりません。真剣な眼差しが見守ります。

連載1：旧道を訪ねて 国道49号の焼きおにぎり



とある福島県の国道沿いの旧道。そこには古い標識の数々が残されていました。

連載2：ロードサイドの光景 東京都町田市 国道16号バイパス

限りなく神奈川県に近い東京都に存在する町田市。

都心への通勤者のベッドタウンとして栄え、平日も休日も、昼を夜も問わず自動車と自転車と歩行者が集中しており、バイパスであるにもかかわらず渋滞ばかりの国道16号。車に乗っての移動ではストレスに見舞われること請け合いです。そこで車を降りて、歩道上から眺めてみることにしましょう。

連載3：廃道探訪 静岡県 柏嶺隧道

江戸の物資を運ぶための峠道。険しい峠越えを打開するために作られた隧道。
明治15年に完成したものの、新たな道が明治39年に開通すると、道行く人は少なくなりました。
そして隧道は閉塞、その入口すら徐々に崩れゆき、今は坑口より数十メートルの姿を残すのみ。
次の大雨で崩れてしまうかもしれない…。そんな廃い隧道を訪ねました。

連載4：街並みは、夜輝く 神奈川県 熱海市 清水町商店街

日本が戦後復興の真っ只中にあった時代。
高度経済成長期を迎え、商業の主役であった駅前の商店街は
その栄光を誇るかのごとく、競って贅を尽くした街路灯を掲げた。
最も明るく、最も鮮やかに、最も斬新に。その絶頂期の街路灯が、今も熱海に残っていた。